

林野火災注意報・警報の運用

市では1月1日から、「林野火災注意報・警報」の運用が始まりました。1月～5月の期間に、下記の基準に該当すると、林野火災注意報・警報が発令され、たき火や喫煙などの火の使用が制限されます（下記参照）。なお、林野火災注意報発令時は**努力義務**、林野火災警報発令時は**義務**です。

【発令基準】

林野火災注意報

以下のいずれかに該当する場合

- ▶前3日間の合計降水量が1mmかつ前30日間の合計降水量が30mm以下
- ▶前3日間の合計降水量が1mmかつ乾燥注意報が発令

強風
注意報

林野火災
警報

【制限される行為】

発令中は、以下のような火の使用が制限されます。

- ▶山林や原野などの火入れ
- ▶花火などの煙火
- ▶屋外でのたき火など
- ▶ガソリンなどの引火性・爆発性が高いものや、紙くず・木くずなどの燃えやすいものの近くでの喫煙
- ▶山林や原野など、火災の危険が高い区域内での喫煙



【林野火災注意報・警報の情報提供】

「林野火災注意報・警報」の発令は、防災行政無線や市情報メール（消防情報）、LINEなどでお知らせします（解除は市情報メール・LINEでお知らせします）。この機会に登録をお願いします。



市公式LINE



市情報メール

消防長のメッセージ



会津浩樹・消防長

市では、平成14年4月に大規模林野火災が発生しました。「林野火災注意報・警報」は、あるような火災を繰り返さないために、警戒意識を高める重要な情報です。

過去の被害や、全国各地で発生している甚大な林野火災の被害を教訓に、林野火災注意報・警報の発令時は、火の取扱の制限にご協力ををお願いします。「林野火災ゼロ」を市全体で目指していきましょう。

「林野火災注意報・警報」の発令にかかわらず、たき火などをする場合は、消火用水や消火器などを事前に用意し、一人以上で火を管理するなど、周囲に火が燃え移らないように対策をしましょう。

また、バーベキューや田畠での稻わらの焼却など、屋外で火や多量の煙を出す場合は、事前に「火災とまぎわらしい煙又は火炎を発する恐れのある行為の届出」を近くの消防署に提出してください。届出用紙は、市ウェブサイトからダウンロードすることができます。



火気を使用する際の注意

未然に防ぐ 林野火災

火災予防条例の一部が改正され、1月1日から林野火災の予防を目的とした「林野火災注意報・警報」の運用が始まりました。その詳細な内容や、林野火災を防ぐためのポイントなどを紹介します。

詳細 予防課 ☎ 058-382-3137



平成14年4月、岐阜市
芥見で発生した火災が各
務原市の権現山に燃え移
り、岐阜市では過去最大
規模の林野火災となりま
した。消防職員や消防団
員のほか、航空自衛隊、
近隣市町からの応援職員
などが出動し、ヘリコプ

昨年2月、岩手県大船渡市で大規模な火災
が発生しました。記録的な少雨による発生日前
後の乾燥、強風、地形などの影響により、火
災は急速に拡大しました。最終的な延焼範囲は
3370ha。約2100人が出動した日もあ
るなど、消火活動は約1ヶ月間にわたり行わ
ました。

その後も、岡山県岡山市、愛媛県今治市など、
全国で大きな林野火災が発生しました。

林野火災は、ひとたび発生すると、乾燥や風
の影響で急速に燃え広がります。また、消火活
動が困難な場所で発生することが多いため、鎮
火までに時間がかかり、被害が大きくなります。
その結果、森林資源の焼失や、土砂災害など、
甚大な被害をもたらします。

■国内で発生した大規模林野火災

林野火災は、ひとたび発生すると、乾燥や風
の影響で急速に燃え広がります。また、消火活
動が困難な場所で発生することが多いため、鎮
火までに時間がかかり、被害が大きくなります。
その結果、森林資源の焼失や、土砂災害など、
甚大な被害をもたらします。

タによる空からの消火など、懸命な消火活動
が行われ、翌日に鎮火しました。
この火災では、蘇原持田町、蘇原清住町、東
山、須衛町1丁目の1073世帯3357人を
対象に、避難勧告が出されました。蘇原第一小
学校ほか6か所の避難所が開設され、多くの市
民が避難所で一夜を明かしました。

■林野火災の発生原因

降水が少なく、空気や山林の地表、落ち葉
などが乾燥する1月から5月にかけては、林
野火災の発生件数が特に多くなります。
たばこの不始末などの人的要因です。そのため、
一人一人が火の取扱に注意することで、林野火
災を防ぐことができます。

林野火災の出火原因
(令和2年～6年の平均)
出典：総務省消防庁

